

澤井市長の活動アルバム（8月分）

「交通事故をなくす運動推進本部・委員会議」(8月31日)



「交通事故をなくす運動」推進本部・委員会議を開催しました。

交通事故をなくすことは、皆が願うことですが、悲惨な事故が後を絶ちません。本市といたしましても、市民の安心安全を守るために各専門機関と一丸となって交通事故をなくすよう取り組んでまいります。

これからも本市の安心安全を守る取り組みにご支援とご協力をお願いいたします。

す。

「インターンシップ学生と面談」(8月29日)



私の母校である摂南大学よりインターンシップにて本市に来られている、入江正志さんと林実結さんが挨拶と活動報告に来てくれました。

市役所業務の体験を活かしてこれからも頑張ってもらいたいと思います。また、本市の業務についても、どんどん提案してってもらいたいとお願いしました。

「オール松原ボーイズ・全国大会出場報告」(8月29日)



願いし、がんばる市民応援金を手渡しました。

第6回全日本中学野球選手権大会 ジャイアンツカップにおきましてベスト8進出を果たされたオール松原ボーイズの選手達が、その報告に来てくれました。

準々決勝ではサヨナラ負けを喫し、非常に悔しい想いをされたと思います。その悔しさをバネに次回はさらにより結果を期待いたします。

これからも、支えてくれる周りの人への感謝を忘れず、頑張ってくださいとお

「鳴瀬第2中学校・高橋校長先生と面談」(8月29日)



4月に宮城県を訪問した際、お会いしました鳴瀬第2中学校の高橋校長先生が、松原で学校の先生方を対象とした研修で講演していただくこととなり、会いに来てくれました。

震災の影響で校舎が使えず、来年4月に他校と統合し、鳴瀬未来中学校になるとお聞きしましたが、その新たな学校の演壇には、本市からの寄附の証しとして「松原市寄贈」と刻んでいただいたそう

です。

松原市は、これからも被災地の復興に向け、支援してまいります。

「インターンシップ学生と面談」(8月28日)



議員事務所でインターンシップとして学んでいる大学生の雨堤翔吾さん、岡佑亮さん、竹内里菜さん、吉田知代さんが会いに来てくれました。

日常の勉学とは一味違った議員事務所での体験を活かし、将来に向けて頑張ってもらいたいと思います。

「夢の発明コンクールでの最優秀賞の受賞報告」(8月28日)



「フィニアスとファーブ あったらいな! 夢の発明コンクール」で最優秀賞を受賞した松原南小学校 2年生の松本凌典君が、その報告に来てくれました。

夢の発想ということで、「化石復元機」を思いついた松本君の発想に感心いたしました。

これからも創造力豊かに、勉強にもお手伝いにも励んでももらいたいと思います。

「足立敬子さん、全国大会出場報告」(8月28日)



第25回全国グラウンド・ゴルフ交歓千葉県大会に出場される足立敬子さんが、その報告に来てくれました。

20年以上、続けてこられた練習の成果だと思います。

本番では、悔いの残らないプレーをしてもらいたいとお願いし、「がんばる市民応援金」を手渡しました。

「交通事故をなくす運動推進本部・役員会」(8月28日)



「交通事故をなくす運動」推進本部役員会に出席しました。

本市の安心・安全を目指す取り組みの中で、交通事故をなくすことは、非常に重要な役割を担います。役員の方には、これからも一丸となった取り組みとなるようお願いいたしました。

「ARP 活動参加」(8 月 28 日)



アドプトロードプログラムに参加、市役所周辺道路のゴミを拾いました。

暑い中でしたが、早朝の活動は気持ちのいいものでありました。

参加者も多くなり、道路も段々ときれいになってきたように思います。これからも皆さんといっしょにまちをきれいにしていきたいと思います。

「タウンミーティング・池内中公民館」(8 月 26 日)



タウンミーティングでお話しさせていただきました。市長に就任してから 3 年間の取り組みなどについて、直接、説明させていただくとともに、皆さんのご意見やお考えをお聞かせいただき、今後のまちづくりに反映させてまいりたいと考えております。

これからも、本市のまちづくりにご支援・ご協力をお願いいたします。

「タウンミーティング・池内記念会館」(8月26日)



タウンミーティングでお話しさせていただきました。市民の皆さんから寄せられた市政改革への熱い期待に応えるべく、全力で取り組んできた施策について、お伝えいたしました。

これからも、本市のまちづくりにご支援・ご協力をお願いいたします。

「第28回松原市中学校吹奏楽部合同演奏会」(8月25日)



松原市内の公立7中学校の吹奏楽部によりまず合同演奏会にお招きいただき、挨拶させていただきました。

今年で28回目を迎える伝統ある合同演奏会に出場される吹奏楽部の皆さんには、仲間といっしょに一つのことに打ち込み、完成させる感動を味わってほしいと思います。

これからも自分を支えてくれる周りの人への感謝を忘れず、吹奏楽に打ち込ん

でもらいたいをお願いいたしました。

「花と緑のポスター展を視察」(8月24日)



松原市緑花協会が主催されます「花と緑のポスター展」が市民ロビーで開催されていまして、公務の合間を縫って見学させていただきました。

小学生の頃から草花に興味をもってもらい、「花と緑のまち」まつばらを目指す本市のまちづくりにいっしょに取り組んでもらいたいと思います。

松原市緑花協会の皆さんには、これからもご支援・ご協力を賜りますようお願い

いたします。

「松原徳洲会病院・徳田理事長との面談」(8月20日)



松原徳洲会病院を訪問し、理事長の徳田虎雄様と面談いたしました。

松原徳洲会病院には、本市の救急救命医療全般におきまして大きな役割を果たしていただいております。これからも強いタッグを組んで松原の医療体制の充実に取り組んでまいります。

「第3回セーフコミュニティ推進協議会」(8月20日)



「第3回セーフコミュニティ推進協議会」を開催させていただきました。

前回の推進協議会において決定いたしました6つの重点課題について、それぞれこれまで積み重ねてこられた検証内容について報告をいただきました。

大阪で初となる認証取得に向け、さらに邁進してまいりますので、協議会委員の方々には、なお一層のご支援、ご協力を賜りますようお願いいたします。

「東日本大震災復興チャリティーイベント」(8月19日)



文化会館にて開催されました、東日本大震災復興チャリティーイベントに参加させていただきました。

東日本大震災の発生直後から、避難救出活動にあられた自衛隊の國友幕僚長より当時のすさまじいお話を伺いました。たくさんの犠牲者を出した大震災から、これから私たち一人ひとりが取り組むべき防災対策の必要性についてあらためて認識いたしました。

これからも市民の皆さんと行政が一丸となって、安心安全を築き上げていきたいと思っております。

「2012 城連寺地区・納涼盆踊り大会」(8月17日)



本年も、城連寺の納涼盆踊り大会にお招きをいただき、挨拶をさせていただきました。

地元の皆さんの一致協力のもと開催されます盆踊り大会や夏祭りによって、地域のつながりが一層強くなることを期待しています。そして、子どもから大人まで一丸となって地域の安心・安全を築き上げていく、そのきっかけとなることを強く願っております。

「ダンスワークショップに向けた MTBR33 を激励」(8月16日)



今年もダンスワークショップに取り組む「MTBR33」の練習を見学させていただきました。

今年は、東日本大震災で被災した南会津のメンバー「チーム息吹」が、いっしょにワークショップに加わり、壮大なスケールになっていました。

本番では、南会津と松原のメンバーが強い絆で結ばれ、観る人を感動させるすばらしいダンスを披露してもらいたいと

期待しています。

「インターンシップ学生との面談」(8月16日)



阪南大学からのインターンシップ学生の脇中大樹さんと中村友紀さんが、挨拶に来てくれました。

この間、本市の業務を実際に体験していただきましたが、今後の就職活動、さらには、就職後におきましても、是非、その経験を活かして頑張ってもらいたいと思います。

「大塚高等学校・木野君、全国大会出場報告」(8月15日)



大塚高校3年の木野和樹さんが、「第80回日本高等学校選手権水泳競技大会」に出場が決まり、その報告に来てくれました。

毎日、猛練習をされた結果だと思いません。

支えてくれる周りの人への感謝を忘れず、本番では悔いのないよう頑張ってください、とお伝えするとともに「がんばる市民応援金」を手渡しました。

「第 14 回池内夏祭り」(8 月 11 日)



ちづくりの礎となることを期待いたします。

本年も、池内夏祭りにお招きをいただきました。人と人の繋がりが希薄になっていると、しばしば耳にいたします。夏祭りのように地元の人たちが連携した行事の開催により、地域の繋がりのきっかけが生まれたらと思います。

これからも、お祭りや盆踊りといった地元の方たちが力を合わせて催す行事をきっかけに地域の繋がりがより強固になり、市民の皆さんと行政の「協働」のま

「松原市文化会館開館 35 周年記念・上方演芸会・NHK ラジオ第 1 の公開録音」(8 月 10 日)



松原市文化会館が開館 35 周年を迎え、その記念行事として上方演芸会を開かれるにあたり、冒頭におきまして挨拶させていただきました。

長年にわたり、本市の文化の振興・普及の一翼を担ってこられた文化会館を、これからも愛していただきますようお願いいたします。

「松原市通学路安全対策委員会」(8月10日)



松原警察署・道路管理者・交通安全協会によります「第1回松原市通学路安全対策委員会」に出席し、挨拶いたしました。

子どもが犠牲になる事件が多発する中で、安心安全を迫及する専門の方たちが集まり、このように安全対策委員会を立ち上げたことは大いに意義深いことだと思います。

「交通安全」そして「子どもの安全」

は、セーフコミュニティにおきましても最重要課題であり、一丸となって取り組んでまいりたいと思います。

「松原小・恵我小校区子ども会ソフトボールチームの南河内大会出場報告」(8月10日)

松原小校区の松小ブルースカイズと恵我小校区の別所子供会が南河内ブロック子ども会スポーツソフトボール大会に出場するにあたり、その報告に来てくれました。

熱戦を勝ち抜き、南河内大会に出場される選手の皆さんの熱い想いが伝わってきました。南河内大会でも悔いのないプレーを心掛け、全力でぶつかってほしいと思います。



「松原中学生 3 名、空手にて全国大会出場報告」(8 月 8 日)



松原中学校 3 年生の南原 誠さん、同校 2 年生の佐藤魁夢さん、同校 1 年生の村田颯志さんの 3 名が全国中学生空手道選手権大会に出場するにあたり、その報告に来てくれました。

支えてくれる周りの人への感謝を忘れず、本番では悔いの残らない試合をしてもらいたいと激励し、「がんばる市民応援金」を手渡しました。

「第 3 回セーフコミュニティ推進本部会議」(8 月 8 日)



「第 3 回セーフコミュニティ推進本部会議」を開催させていただきました。

目前となった事前審査に向けた報告を確認するとともに、本市の部長級職員に対し、各部・各課の協力体制と連携の強化を指示いたしました。

「第 38 回まつばら市民まつり」(8 月 4 日)



松原の夏の一大イベント「第 38 回まつばら市民まつり」が、「松原から広げよう!笑顔・希望・元気!」というスローガンのもと、開催されました。人と人との繋がりを大切に、地域から声を上げ、ふるさと松原を盛り上げていこう!という「想い」が込められたものでありますが、これからの『まちづくり』におきましても、地域のつながり、地域からの情報発信が今後、ますます重要になってく

ると私は考えております。



「部落解放同盟大阪府連合会松原支部定期大会」(8 月 3 日)



部落解放同盟松原支部の定期大会にお招きいただき、挨拶させていただきました。

部落差別をなくすために、日々尽力されている方々には深く敬意を表します。これからも、差別のない、一人ひとりの人権が尊重されるまちづくりに対し、ご支援・ご協力を賜りますようお願いいたします。

「長曾根ストロングス、全国大会出場報告」(8月3日)



明治神宮野球場で行われる「全日本学童軟式野球大会」に出場が決まった長曾根ストロングスの選手の皆さんが、その報告に来てくれました。

前回の大会では、優勝という結果を残されており、今大会も期待が高まります。

これからも支えてくれる周りの人に感謝の気持ちを忘れず、優勝目指して頑張ってもらいたいと「がんばる市民応援金」を手渡しました。

「海の絵画コンクールの入賞報告」(8月3日)



第49回全国中学生海の絵画コンクールで銅賞に入賞された、松原第四中学校の吉田王彦さん、松原第七中学校の長澤いち子さん、松原中学校の横山龍太郎さんが、その報告に来てくれました。

応募作品323点の中から選ばれたということで、それぞれすばらしい絵を描かれていました。

これからも、人を感動させるような作品を生み出せるよう、頑張ってもらいた

いとお願いしました。

「清水フリーバース、全国大会出場報告」(8月2日)



西武ドームで行われます「全国小学生テニス選手権大会」に出場が決まった、清水フリーバースの皆さんが、その報告に来てくれました。

出場者 19 人が一丸となって予選を勝ち抜かれたのと感じました。

全国大会でも、チーム一丸となってぶつかり、悔いのない試合をしてもらいたいと思います。これからも、集中力を鍛え、勉強やお手伝いにも励んでもらうよう

お願いし、「がんばる市民応援金」を手渡しました。

「津田萌咲さん、全国大会出場報告」(8月1日)



この夏も、「JOCジュニアオリンピックカップ夏季水泳競技大会」に出場が決まった、松原小6年の津田萌咲さんが、その報告に来てくれました。

日頃からの地道な練習の積み重ねが、この結果につながったのだと思います。

支えてくれるご両親をはじめ、すべての人に感謝を忘れず、これからも頑張ってもらおうよう激励し、「がんばる市民応援金」を手渡しました。

「南友之輔くん、全国大会出場報告」(8月1日)



今年も、「全日本少年少女空手道選手権大会」に出場が決まった、松原南小 6年の南友之輔君が、その報告に来てくれました。

前回以上に、空手という武道に取り組む熱意が伝わってきました。

本番でも、悔いのないよう取り組んでもらいたいと思います。また、これからも、支えてくれる周りの人への感謝を忘れず、勉強にお手伝いに励んでもらうよ

うお願い、「がんばる市民応援金」を手渡しました。